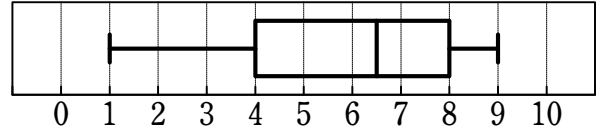


2026年度 第1回 入試問題解説 推薦入試(数学)

2025年度 推薦入試 数学

〔5〕 文化祭で、あるクラスが1回につき0点から10点(得点は整数値)を獲得できるゲームを企画したところ、50人のお客さんが訪れて、次のような、度数分布表と箱ひげ図が得られた。

階級(点)	度数	相対度数	累積度数	累積相対度数
0 以上 2 未満	1	0.02	1	0.02
2 ～ 4	8	0.16	9	0.18
4 ～ 6	10	0.20	19	0.38
6 ～ 8	16	0.32	35	0.70
8 ～ 10	15	0.30	50	1.00
計	50	1.00		



このとき、以下の問いに答えなさい。

- (1) 6点を獲得したお客さんは何人いるか、答えなさい。
- (2) 50人のお客さんが獲得した得点の平均値で、考えられる最小のものを小数第2位まで求めなさい。

(1) 中央値が6.5より，データを小さい順に並べると，25番目は6点，26番目は7点と確定できる。

1番目から25番目は6点以下であることが分かるので， $25 - (1 + 8 + 10) = 6$ より，答えは6(人)

(2) 最小値が1，第1四分位数が4，第3四分位数が8，最大値が9より，

考えられる最小の平均値は，

$$(1 \times 1 + 2 \times 8 + 4 \times 10 + 6 \times 6 + 7 \times 10 + 8 \times 14 + 9 \times 1) \div 50 = 5.68$$

よって，答えは5.68(点)